

別紙様式1

令和7年度最速化活動の目標の設定等

鄉鎮府縣名:	龍馬縣
農業委員會名:	瑞志村農業委員會

## ! 農業委員会の状況(令和7年4月1日現在)

## 1 農業委員会の現在の体制

日付: 西暦年月日		期: 年 月 日		日付: 西暦年月日		期: 年 月 日	
		定額	実額			定額	実額
積立金取崩		11	17				
特定積立金			5				
特定積立金(子)等付金			4				
女性			3				
40代以下			0				
中・高年齢			1				

## 2 農家・農地等の概要

	経費発生額	農業者個人収入	農業者個人支出
経費発生額	712	1,218	
農事経営実態	636		
		性別	
		男性	669
		65歳以下	485

※ 直近の「農業者センサス」又は「農業調査と動向調査」に基づいて記入

※ 直近の「農業者センサス」又は「農業調査と動向調査」に基づいて記入

	認定農業者	認定農業者(認定農業者)
認定農業者	209	
基本理念水準到達者	85	
認定新規農業者	2	
農業者個人収入	1,218	
農業者個人支出	0	
認定農業者収入	0	
認定農業者支出	0	

農業者個人収入・支出

單位:ha					
	期	值			計
		普通值	極端地	收集值	
耕地面積	30	3,335	3,193	49	3,374

### Ⅲ 最適化活動の目標

## 1 最適化活動の成果目標

(1) 農地の集積  
①現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	これまでの集積面積(B)	集積率(B/A)
	3,900 ha	3,100 ha	80.1 %
課題	優良農地は減少が止まらず、劣化しており、劣化している農地は耕作条件の悪い農地がほとんどである。多少の石が多くても可能な放棄畑等が活用できないに陥対する必要がある。また、東部地区の畑、田等を新規就農者向けに貸出することも検討する必要がある。タブレットを利用して集約化を進める。		

※1 農地面積は、直近の「農地及び付付面積統計」における農地面積を記入  
 ※2 「農地の集積」は、経常局長通知の別表1に掲げる者への農地の集積をいう  
 ※3 「集積面積」は、局長通知別表1に掲げる者へ集積された農地の面積をいう（以下同。）

農地の集積の目標年度	25 年度	集積率	93.1 %
------------	-------	-----	--------

今年度の新規集積面積	
------------	--

今年度末の整備面積(累計)ha	3,232	ha	(目標)今年度末の整備率 B2(20/10)	81.0	%
-----------------	-------	----	---------------------------	------	---

\* 農地の整備率は目標年度及び農地整備率を100、設定した目標の達成した面積の目標年度及び当該目標年度に2017年農地整備率比入

(2) 遊休農地の解消  
① 遊休農地の解消

現状	農地の利用状況調査により判明した遊休農地の状況		
	1号遊休農地面積	2号遊休農地面積	
		うち副区分の遊休農地面積	うち実区分の遊休農地面積
	11 ha	11 ha	ha

課題	西部地区の遊休農地は212haと耕作条件の悪い農地である。今後は草草畑や苗木畑として活用できない農地とする。東部地区は新規就農者向けの貸付や貸小でも耕作可能な作物栽培の農家向けに貸借できない農地に対する必要がある。
----	---

②目標

ア 既存遊休農地の解消

イ 緑化分の遊休農地の解消

令和3年度の土地利用調査における緑区分の遊休農地面積	21	ha
緑区分の遊休農地の解消目標面積	4.2	ha

※ 緑区分の遊休農地の解消目標は、令和3年度の土地利用調査における緑区分の遊休農地面積の5分の1の面積を記入。

b. 農区分の遊休農地の解消			
令和3年度の耕作状況調査による農区分の遊休農地	◎	ハ	
農区分			
耕作状況			

イ 新規発生居住地域の配画

前年度に新規発生した森林火災の森林農地の被害は 被害域	2	ha
-----------------------------	---	----

(3) 新規参入の促進

① 現状及び課題

现状	2014年度新增参与者		2015年度新增参与者		2016年度新增参与者	
	1	经营主体	1	经营主体	0	经营主体
	0.1	2a	0.2	2a	0	2a

課題	新規参入の知識はあるが、農地の確保、実費削減の取組方法等の問題で経営開始まで行かないのが現状である。新規参入者向けの制度等を活用しながら促進したい。
----	--

※ 取組量は、直前2年度の新規参入した経営体数と当該経営体の経営面積の合計の農地面積に参入

科目別	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平均
権利移動面積	192 ha	289 ha	46 ha	176.3 ha

新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得た上でのみ貸す農地の面積	17.7	ha
--------------------------------------	------	----

※ 過去3年間の権利移動面積は、農地法(昭和27年法律第229号)第3条第1項に基づき許可及び農地経営基盤強化促進法第15条に基づき行われた農地権利移転集約計画による権利移動面積(有償による権利移動)と所有権に基づいて譲渡の事業に係

第2 目標面積は、過去3年度の権利移動面積の平均の4割以上を記入

		最速化活動を行う 委員委員の人数	17	人
--	--	---------------------	----	---

1人当たりの活動日数	年 月 / 月	農地利用最適化推進委員の人数	15	人

活動強化月間の設定回数		3	回
活動時期	活動項目	強化月間の内容	

E7.11	③新規参入の促進	新規参入相談会実施
E7.12	④農地の集積	新規集積の促進及び意向調査アンケート等の実施

RE.1	②遊休農地の解消	農地の出し手、受け手をマッチングさせ中間管理事業の活用を促進する。

(3) 新規参入相談会への参加目標

新規参入相談員への参加回数		1	回
開催時期	2023	開催形式	新規参入相談員

参加者数	4	開催場所	仮場
相談会の内容	新規参加者向けの相談会を実施する。		

開盤時間		開盤交易	
參加者數		開盤場所	
加蓋金印			

※ 新規参入相談会への参加回数(数値は、推進委員等が1名以上参加する相談会の数を記入(参加者数によらず、1名以上が参加する新規参入相談会ごとに1回とする))